

歯科材料 6 歯科用印象材料
一般医療機器 歯肉圧排材料
JMDN コード：70882000

圧排ペースト

再使用禁止

【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

1. 再使用禁止。
2. 重度の歯周病疾患部位、外傷のある部位等、本材のペーストが残留しやすい個所には使用しないこと。
[炎症等の防止]

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造

塩化アルミニウムを配合したカプセル入りのペースト

	成分
ペースト	マイカ、水、塩化アルミニウム、他

2. 原理

本材を歯肉溝に注入し、辺縁歯肉を一時的に歯面から排除することでマージン部分が明確になる。

【使用目的又は効果】

本材は、支台歯形成、印象採得などの際に歯肉を圧排するために一時的に用いる。

【使用方法等】

1. 準備

- 1) ホイルパックを開封し本材を取り出します。
- 2) 本材をレストラティブ ディスペンサーに装着し、しっかり固定されていることを確認します。
- 3) キャップを取り外し、破棄します。

《使用方法等に関連する使用上の注意》

- (1) ホイルパックの開封は使用の直前に行うこと。また、キャップの取り外しは、本材を歯肉溝に流し込む直前に行うこと。
- (2) カプセルの先端は切断しないこと。鋭利になることで歯周組織を傷つける恐れがあります。
- 4) 口腔内に塗布する前に、練板紙などに少量を試し出ししてから使用してください。

2. 歯肉圧排

- 1) 歯肉溝を水洗し、軽く乾燥させてください。
- 2) カプセルの先端を歯肉溝に挿入し歯肉溝を広げます。
- 3) ペーストを歯肉溝に注入しながら、歯肉溝内のカプセルの先端をゆっくりと、均一に歯に沿わせて動かします。余剰なペーストが歯肉溝から出てくるまで歯の全周に十分な量を注入します。
- 4) より多く歯肉溝を広げる必要がある症例の際には、圧排糸と併用して使用することが可能です。
- 5) 適用後、最低 2 分間そのままの状態にしておきます。圧排中は防湿をしてください。

《使用方法等に関連する使用上の注意》

組織に炎症等の傷害を与えないように、長時間ペーストを適用しないこと。

3. 除去

- 1) 圧排完了後、スリーウェーシリンジ（水とエア）とバキュームを併用して歯肉溝からペーストを完全に除去します。

《使用方法等に関連する使用上の注意》

患者がペーストを飲み込まないように注意すること。

- 2) ペーストが口腔内に残留しないように、本材を用いた歯と

その周囲を注意深く確認します。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

1. 医療従事者を守るために保護メガネなどを着用すること。
万一、眼に入った場合には、すぐに大量の流水で十分に洗浄して専門医（眼科医）の診察を受けること。
2. 組織に炎症等の傷害を与えないように、長時間ペーストを適用しないこと。また口腔内に本材のペーストを残留させないこと。
3. 本材のペーストは金属を腐食させるため、インスツルメントに付着したペーストは直ぐに水洗すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
15－25℃で保管すること。
2. 有効期間
包装に記載 [自己認証(製造元データによる)]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

名称：ソルベントムイノベーション株式会社

TEL：0120-332-329（カスタマーコールセンター）